



無事に修学旅行から帰ってきました①

先週の水曜・木曜の両日、5・6年生と長崎へ修学旅行へ行ってきました。新型コロナウイルスの第3波も気になるところでしたが、県内の発生はまだ少なかったために、ほぼ予定通りの計画で実施しました。

28号では2日間の一部をご紹介します。

【1日目】・・長崎市科学館・眼鏡橋・出島・グラバー園

一瞬朝から霧雨が降りましたが、多くの保護者・職員に見送られて出航しました。田平に上陸するころには空も明るくなり、寒さも感じない絶好の旅行日和でした。

長崎市科学館では、天文や物理をはじめとする科学に関する様々な展示や乗り物で楽しみました。頭上に広がる映像を見ながらのプラネタリウムは圧巻でした。

眼鏡橋は短時間の撮影のための下車でしたが、テレビで見る石橋を目の前にして、改めて長崎らしさを感じていました。

出島では、復元・整備された資料館で、当時の生活の様子や日蘭貿易に関することなどを見てきました。平戸のオランダ商館とのつながりも非常に深く、興味深く見学していました。

その後、歩いてグラバー園まで行き、長崎港を見下ろす数々の洋館を見て回りました。気になるハートストーンも探しました。グラバー邸は保存修理工事中でしたが、特設展望デッキから、工事の様子を見ることができました。

長崎伝統資料館を見て、並んだ店で、お土産を買いながら降りていき、ホテルを目指しました。

夕食後は、長崎にいる大島にいた先生たちとの面会の機会もとることができました。ホテル内での面会は、できなかったため、道路向かいの水辺の森公園で懐かしい先生方とのひとときを過ごしました。

ホテルでは、それぞれの部屋で慣れないユニットバスに入りながら、一日目の疲れをいやしていました。移動や見学でかなりの距離歩いたので、どの子も早い時間から、すやすやと眠りに入っていました。

→ 裏面 二日目編へ続きます。



※今回は、コロナ対策として、ホテルへ入る前に、全身の消毒を行いました。

